



登場人物

杉木さん（32歳） 杉木さん妻（29歳） ゆきじ君（4歳）
寺多さん（妻の父）（60歳） 寺多さん妻（妻の母）（58歳）

私と妻、そしてゆきじを乗せた車は、今、妻の実家に向けて国道を走っている。いや、夕方の帰宅時間と重なり、歩いているといったほうが正確かもしれない。普段の私ならイライラするのだが、今日の私はむしろ逆だ。何故かって？妻の実家に向かっているからだ。

私と妻は、人並みの恋愛をして5年前に結婚したのだが、妻を溺愛する義父は、当時24歳の娘の結婚に対して反対だった。

義父は、5年前の感情を未だに引きずっており、私との間にいつも微妙な空気が漂っているのが、なんとも耐えられないのだ。

さらに、妻は将来的に自分の実家のとなりに住むつもりということを先日、発言したのだ。妻の発言は、我が家では必ず実現することであり、私のマイホーム計画は今後どうなるのだろう。

杉木さん妻（以下、杉妻）：ただいまぁ～♪

寺多さん（以下、寺）：おおお～、おかえり～♪遅かったじゃないかぁ～！ゆきじもよく来たねえ。さあ、上がって上がって。

杉木さん（以下、杉）：お久しぶりです。

寺：んっ、なんじゃ、お前も来たんか。忙しいやろうから、無理せんでも良かったのに。

杉：俺はできれば来たくなかったんですけどね。

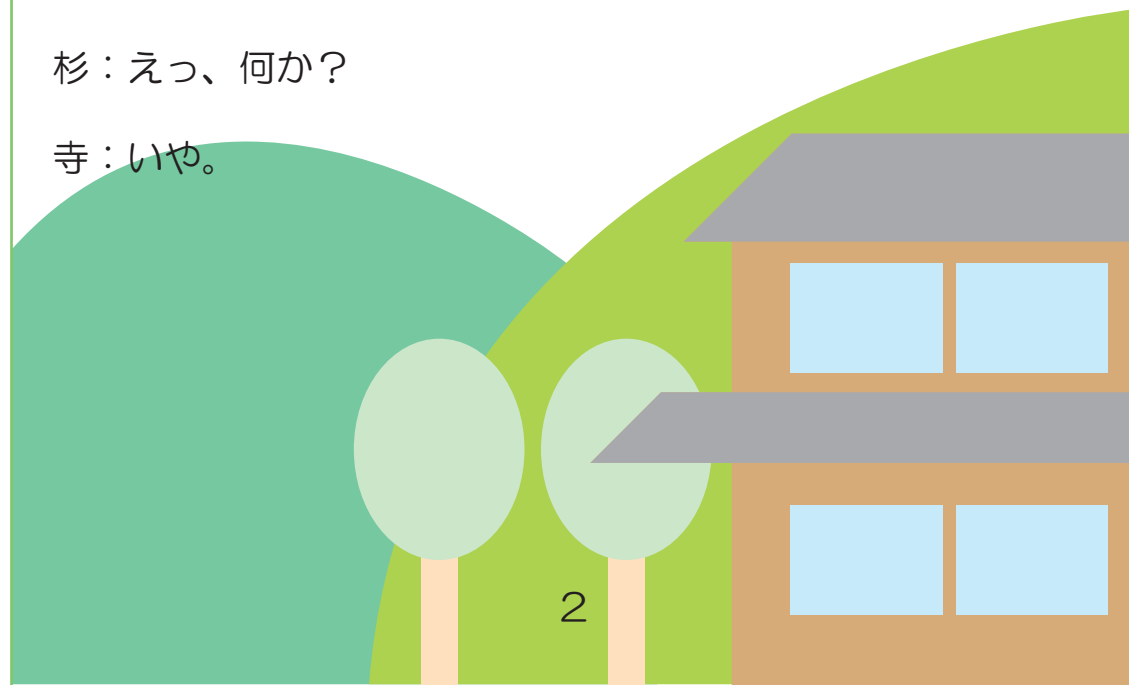
寺：なんか言ったか？

杉：いいええ、お邪魔します。

寺：確かに邪魔ではあるな。

杉：えっ、何か？

寺：いや。



杉妻：ああ～おいしかった。やっぱり、おふくろの味は最高だね。

杉妻：ところでさ、話は急に変わるけどさ、隣にうちの土地あるじゃない？あそこって家は建てられるの？

寺：なにい～！家だとお。なんで、そんな素晴らしいことを早く言わないんだ。そら、建つに決まってる。うちもこうやって建ってるじゃないか！
よし、知り合いの工務店に今から電話してやろう！

杉妻：お父さん、ちょっとまって。まだ、仮の話よ。お金だってないんだから。

寺：こんなこともあろうと、ちゃんとコツコツ準備してきたんだ。心配するな。さあ、善は急げだ！

杉妻：いや、そんなに甘えるわけにいかないし、まだ、仮の話だから、明日でも市役所にでも行って聞いてくるわ

寺：よし、俺が明日行ってくる。

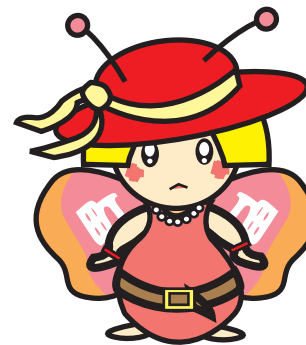


そして、次の日

寺：娘が実家に帰ってくるんで、家を建てたいんやけど、全然問題ないよな。

職員（以下、職）：寺多さんの家は、紋白町でしたよね。でしたら、**市街化調整区域**だから、詳しく聞かないとわからないですね。

寺：なにい、わからないとはどういうことだ。その前に、**市街化調整区域**とは何だ。



私は町婦人。
都市計画の難しい言葉を優しく教えるわ。

市街化調整区域って！？

市街化調整区域とは、まちの成長を基本的に抑える区域のことよ。

言い換えれば、自然を大事にする区域でもあるわ。

大津市の市街化調整区域は、
大津市全体のうちの約70%だよ！
まちの大部分が市街化調整区域なんだね。



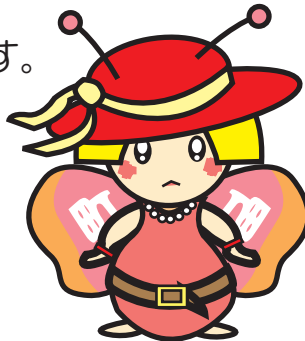
寺：市街化調整区域というのが、まちの成長を基本的に抑えるというのは、わかった。でも、わしの娘の家は建つよな！

職：いえ、それは詳しくお話を聞かないとわからないです。

寺：何を言っているんだ！わしの土地に娘の家を建てることの何が駄目なんだ！

職：落ち着いてください！話を聞いて下さい。何度も言いますが、市街化調整区域は、基本的にまちの成長を抑える地域ですので、市街化調整区域に立地することが、やむを得ない理由がないと駄目なんです。だから、建築できる基準が決まっていて、条件を満足してもらう必要があるのです。いわゆる**市街化調整区域の許可基準**です。

市街化調整区域の許可基準！？



基本的にまちの成長を抑える市街化調整区域といってもずっと前から住んでいる人や、その人達が生活するために必要なお店は、もちろん建築できないと困るよね。他にも、色々あるんだけど、そのような、やむを得ないと認められる建築物を決めたルールが、市街化調整区域の許可基準なの。

詳しく知りたい人は、大津市都市計画部の開発調整課か建築指導課まで問い合わせてね

寺：だったら問題ないやろ。わしは前から住んでるからな。

職：もう少し聞いて下さいね。寺多さんの場合、娘さんが暮らす家を建てたいということです、そのような場合の許可基準はあります。

寺：じゃあ、OKやな！

職：ただし、許可基準に決められているいくつかの条件を満足してもらわないと駄目なんです。

寺：ややこしいなあ。で、どんな条件があるんや。

職：寺多さんの場合、いわゆる分家住宅を建てられるわけですよ。

寺：分家住宅とは、わしの世帯から娘の世帯が独立して、別に建てる家のことやな。

職：そんな感じですね。

杉木さん宅（予定地）

寺多さん宅

